

あさひかわ

# 市議会

ASAHIKAWA CITY COUNCIL NEWS

# だより

発行：旭川市議会  
編集：広聴広報委員会

〒070-8525 旭川市6条通9丁目46番地  
TEL(0166)25-6380・FAX(0166)24-7810

旭川市議会ホームページアドレス  
<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/council/index.html>

## CONTENTS

### 主な内容

- 主な議案のあらまし……………2
- 代表質問……………3
- 補正予算等審査特別委員会……………4
- 予算等審査特別委員会……………4
- 大綱質疑……………5
- 第1回定例会に提出された議案と  
その結果……………6
- 賛否の一覧……………7
- 請願・陳情……………8
- 常任委員会・議会運営委員会・  
広聴広報委員会の動き……………9
- 議会の動き……………10

第92号

令和元年(2019年)  
5月15日

## 議会運営を外部検証！



検証結果の報告書は、市議会ホームページでご覧になれます。



### ▲外部検証者から検証 結果の報告書を受け 取る議長

### 検証会議の様子▶



本年1月30日、議会の外部の学識経験者（外部検証者）から「議会運営の評価及び検証」の検証結果の報告書を受け取りました。「議会運営の評価及び検証」は、議会が議会運営に関する自己評価をし、自己評価に対して外部検証者が検証を行うもので、2年に1回実施しています。

外部検証者の意見では、議会が全体的に真摯な姿勢で自己評価を行っていると感じた一方で、特別委員会の運営方法や議員間討議の実施など、いくつかの項目について改善を求める旨の指摘もありました。

今回の検証結果を踏まえ、市議会として議会運営の更なる改善に努めていきます。

## 第1回定例会

## 主な議案のあらまし

平成31年第1回定例会を、2月20日から3月22日まで、31日間の日程で開催しました。

この定例会では、市長から提出された平成31年度各会計予算、平成30年度各会計補正予算、条例の制定・改正・廃止、旭川振興公社の株主総会における議決権の行使、指定管理者の指定、包括外部監査契約の締結、市道路線の認定・廃止、人事、報告の計71件の議案と、議員から提出された意見書案5件を審議し、いずれも原案どおり決定しました。

## ●補正予算

## 平成30年度一般会計に40億3,306万9千円を追加

今回の補正は、一般会計、国民健康保険事業特別会計、動物園事業特別会計、公共駐車場事業特別会計、育英事業特別会計、介護保険事業特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の補正です。

このうち一般会計の補正は、地域公共交通対策費、ふるさと納税推進費、プレミアム付商品券発行事業費、障害者福祉施設等整備補助金、生活保護等費、予防接種費、経営体育成強化支援費、除雪費、運動公園整備費、学校施設大規模改修費等であり、歳入歳出予算の総額それぞれに40億3,306万9千円を追加し、平成30年度一般会計予算の総額を、1,610億769万3千円とするものです。

## ●平成31年度各会計予算

## 一般会計予算は平成30年度当初予算比1.1%増

平成31年度の予算規模は、一般会計が1,570億7,000万円、特別会計が1,160億5,966万6千円、総額で2,731億2,966万6千円となっています。

前年度当初予算と比較すると、一般会計が1.1%増、特別会計が1.9%減、総額で0.2%減となっています。

一般会計は、総務費、民生費、教育費等の増により、平成30年度当初予算と比べて17億6,000万円の増となっています。

## ●条例の制定・改正

## ○旭川駅前広場駐車場条例の一部改正

市民の利便性の向上や駐車場利用台数の増加を目的に、駐車料金の上限及び定期駐車券を導入するものです。

- 駐車料金の上限 24時間までごとに1,400円
- 定期駐車券 1月につき12,000円

## ○いじめ防止等連絡協議会等条例の制定

旭川市におけるいじめの防止等に係る対策を推進するために、いじめ防止対策推進法に規定されている3つの組織の設置等に関して必要な事項を定めるものです。

(組織名称)

- 旭川市いじめ防止等連絡協議会
- 旭川市いじめ防止等対策委員会
- 旭川市いじめ問題再調査委員会

## ○手数料条例の一部改正

コンビニエンスストア等の多機能端末機により印鑑登録証明書及び住民票の写しの交付を受ける場合、平成31年6月1日から平成34年3月31日までの間、1通につき200円とするものです。



## ○民生委員の定数を定める条例の一部改正

本年12月1日に民生委員の一次改選が行われることに伴い、市内全体で委員の負担の平準化を図るため、定数を現行の779人から782人に改定するものです。

## ○教科書調査委員会条例の一部改正

教科書の採択について必要な事項の調査、審議を円滑に行うため、旭川市教科書調査委員会の委員数を増やすよう定数等を改定するものです。

- 小学校用教科書に係る委員 (現行) 50人 → (改定後) 60人
- 中学校用教科書に係る委員 (現行) 75人 → (改定後) 80人

## ○都市公園条例の一部改正

東光スポーツ公園において、本年4月から軟式野球場第三球場を供用開始することに伴い、当該施設の使用料を設定するものです。

## ●その他

## ○指定管理者の指定

平成31年4月から5年間、施設の管理を行わせるために、指定管理者を指定するものです。

- リアルター夢りんご体育館 (総合体育館) 公益財団法人旭川市体育協会
- 春光台公民館 旭川市春光台公民館運営理事会
- 井上靖記念館 特定非営利活動法人旭川文学資料友の会 ほか

## ●人事

## ○人権擁護委員の推薦

次の候補者を推薦することについて、可と答申することに決定しました。

- 奥山 由紀子 氏
- 小杉 静江 氏
- 佐伯 教道 氏
- 高木 常光 氏
- 谷川 英俊 氏
- 早坂 逸人 氏
- 吉崎 隆 氏

# 代 表 質 問

代表質問は、第1回定例会の場で新年度に関わる議案等を含めた市長の市政方針、教育長の教育行政方針などについて質問するものです。今定例会では、3月4日と5日の両日、各会派を代表して5名が質問しました。その中から主な質問と答弁をお知らせします。

## 自民党・市民会議 木下 雅之



### 旭山動物園の今後

**問** 平成30年度の旭山動物園の入園者数について、150万人の見込みが130万人程度の見込みに落ち込むと聞きました。市民に改めて動物園に足を運んでもらうためにどのような取組を行ってきましたか。また、これからも長く市民に愛される動物園であってほしいと思いますが、今後の展望を聞かせてください。

**答** 平成29年度に開園50周年に関わる取組やイベントを行ったほか、市民に何度も足を運んでいただけるように展示の工夫を重ねてきました。

今後は、平成31年度に大型展示施設のえぞひぐま館の設計に着手するほか、北海道に生息する動物の展示施設の拡充を予定しており、動物たちへの理解をより深めていただけるよう努めるとともに、様々な情報が多くの方々に届くよう、工夫を凝らした情報発信を続けていきたいと考えています。来園者一人一人が楽しく有意義な1日を過ごせる動物園を目指し、国内外に存在意義を誇れるよう進化を続けていきたいと考えています。【市長】

## 民主・市民連合 白鳥 秀樹



### アイヌ文化の振興

**問** 平成31年度、旭川市では川村カ子トアイヌ記念館について、来館者へのホスピタリティ\*向上につながるよう施設整備の支援を行うと聞いています。アイヌの方々と協議し、白老町の民族共生象徴空間の2020年オープンと連動するような事業や、アイヌ新法成立を想定した事業の構築を検討すべきだと考えますが、見解を聞かせてください。

**答** 近年、アイヌ文化への関心が高まっていることから、旭川市としても市内にあるアイヌ文化施設への更なる誘客や、アイヌ文化に触れる環境の充実を図るため、川村カ子トアイヌ記念館の来訪者へのホスピタリティ向上に対して支援を行います。

今後は、国のアイヌ新法による交付金制度などの動向や民族共生象徴空間開設に向けた取組も踏まえ、アイヌの方々との協議はもとより、国、道、関係団体と情報共有を図りながら、アイヌ文化の伝統や魅力を総合的に発信する施策を検討していきます。【市長】

## 公 明 党 室井 安雄



### 水道事業の民間運営

**問** 改正水道法では、コンセッション方式\*導入の考え方が示されています。水道事業は、市民生活に欠かせない重要なもので、将来にわたり安心、安全な水を供給していく使命があり、運営の在り方について真剣に取り組む必要があると考えます。多額の費用を要する水道施設の更新を考慮した上で、コンセッション方式の導入をどう捉えているか見解を聞かせてください。

**答** 旭川市の水道事業は、料金収入の減少や施設の老朽化などにより経営状況は年々厳しくなっています。コンセッション方式の導入は、水道事業運営の在り方の一つとして受け止めていますが、経営状況や施設の現状を改めてしっかりと検証し、旭川市にとって有効な手法であるか見極めた上で判断する必要があるため、現時点では導入する考えには至っていません。今後は、他の自治体の取組など情報収集に努めるとともに、長期的な展望をしっかりと見据えながら、旭川市にとって最適な水道事業の運営に努めていきます。【市長】

## 日 本 共 産 党 小松 あきら



### 旭川市の財政

**問** 予算編成に当たり、4年連続して財政調整基金を取り崩す状況が続いています。このような中で、旭川市では大規模事業の予定が多くあります。今後の大規模事業の実施により、市の財政が更に厳しくなりませんか。今後の見通しを聞かせてください。また、事業の優先順位についての基本的な考え方を聞かせてください。

**答** 今後の大規模事業については、新庁舎や缶・びん等資源物中間処理施設などのごみ処理関連施設のほか、学校施設、市営住宅など老朽化した施設の更新などを予定しています。これらの事業を進めるに当たっては、可能な限り長期的な見通しを持ち、活用した市債の元利償還が財政をひっ迫させることのないよう、状況を見極めながら慎重に判断していきます。

また、事業の優先順位については、市民の利便性向上や市民の安全、安心に配慮しながら、毎年度しっかりと検討していきます。【市長】

## 虹 と 緑

### 久保 あつこ



#### 性的マイノリティの人権尊重

**問** 現在、性的マイノリティの人権尊重の動きは大きくなっていると思います。性的アイデンティティ及び性的指向による差別を許さないために、旭川市ではこれからどのような施策を講じていくのか聞かせてください。

**答** 全国において、性的指向や性自認に関する固定的な意識が社会全体にあるために、生きづらさや不利益を感じながら生活している方々がいることを認識しており、性の多様性に関する正しい理解を促進するとともに、社会全体が多様性を受け入れる環境づくりを進めていくことが重要だと考えています。

法務省の人権擁護機関では、性的指向や性自認を理由とする差別や偏見をなくすための啓発活動を実施しています。旭川市でも、このような国の動きを受けて、当事者の抱える悩み等の把握に努めながら、性の多様性に関する理解の促進に取り組み、全ての人の人権が尊重されるまちづくりを進めていきます。【市長】

## 補正予算等審査特別委員会

平成30年度各会計補正予算と関連議案及び単独議案の以上23件は、「補正予算等審査特別委員会」(委員14名)を設置し審査を行い、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

### ● 主な質疑

- ・ふるさと納税について
- ・バス路線とデマンド型交通について
- ・忠和ポンプピットの設置について
- ・学校施設の給水設備改修工事について
- ・旭山動物園について
- ・学校施設のアスベスト含有煙突の改修工事について
- ・都市公園に係る指定管理者の指定について
- ・下水道施設の整備について
- ・総合庁舎建替基本設計案の修正に伴う庁舎建設基本・実施設計業務委託料の債務負担行為の限度額の変更について
- ・不妊対策推進事業について

## 予算等審査特別委員会

平成31年度各会計予算と関連議案及び単独議案の以上41件は、「予算等審査特別委員会」(委員30名)を設置し、3月6日に総務経済文教、民生建設公営企業の2分科会を設置した後、付託議案を各分科会で分担し、質疑を行いました。その後、特別委員会で総括質疑があり、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

### ● 各分科会での主な質疑

#### ● 総務経済文教分科会

- ・スタルヒン球場でのプロ野球ナイター開催について
- ・ユニバーサルデザインタクシーの導入促進について
- ・ブロードバンド整備について
- ・公立大学の設置及び設置認可の可能性について
- ・庁舎の非常用電源整備について
- ・旭川駅前広場駐車場の利用促進について
- ・(仮称)えぞひぐま館の建設に係る考え方について
- ・教職員の働き方改革と部活動指導員の配置について
- ・いじめ防止対策について
- ・アスリート発掘・養成事業に係る指導者の確保について

- ・園芸参加者の経営安定化に向けた支援について
- ・ジオパーク構想の認定に向けた進捗状況について

#### ● 民生建設公営企業分科会

- ・養育支援訪問事業の次年度以降の展望について
- ・風疹の予防接種について
- ・在宅医療の推進に向けた医師等人材の確保及びグループ診療の取組について
- ・保育士不足の解消に向けた取組について
- ・高齢者バス料金助成事業の制度の見直しについて
- ・ごみ処理システムの再構築について
- ・除雪体制の見直しについて
- ・各種住宅補助制度の見直しと住宅政策の在り方について

- ・石狩川浄水場の非常用自家発電機の整備について
- ・災害に備えるための河川整備について
- ・緑化推進におけるハーブの活用と旭川市を緑にする会の役割について
- ・平成大橋の整備と進捗状況等について

### ● 総括質疑

- ・成人式の開催日について
- ・マイナンバーカードの取得促進と不均一利用料の実施について
- ・放課後児童クラブの民間委託に関わる意思決定について
- ・JR路線維持対策について
- ・新庁舎整備に伴う文化会館の改修について



# 大綱質疑

今回の大綱質疑は、予算等審査特別委員会に付託する議案に対して質疑するものです。今定例会では3月6日に5名の議員が質疑しました。

その中から主な質疑と答弁をお知らせします。

## 今定例会の質疑者(発言順)

- ① のとや 繁 (日本共産党)
  - ・ 2019年度各会計予算について
  - ・ 2019年度予算執行の方向性について
- ② 金谷 美奈子 (無所属)
  - ・ 議案第24号平成31年度旭川市一般会計予算について
  - ・ 議案第45号旭川市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
  - ・ 議案第46号旭川市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
  - ・ 議案第35号平成31年度旭川市病院事業会計予算について
- ③ あずま 直人 (無所属)
  - ・ 財政運営について
  - ・ 防災施策について
  - ・ 高等教育機関設置検討調査について
  - ・ 優佳良織技術の伝承支援について
  - ・ 工業振興費について
- ④ 中村 のりゆき (公明党)
  - ・ 予算の編成方針について
  - ・ 旭川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の最終年度並びに市長公約における予算編成について
  - ・ 旭川大学の市立化検討について
  - ・ 新庁舎建設について
  - ・ 農業振興施策について
  - ・ 観光振興施策について
  - ・ 旭川市業務システム最適化計画について
  - ・ プログラミング教育について
- ⑤ 山城 えり子 (虹と緑)
  - ・ 平成31年度予算案について

## ①子ども医療費の拡充

**問** 子ども医療費の助成対象に中学生の通院分を加えたことは市民から喜ばれています。今後、就学前までを無料の対象にするなど、子ども医療費助成の更なる充実が必要と考えますが、今後の方向性を聞かせてください。

**答** 制度の拡充については、これまで市長への手紙や市民団体から要望を頂いていた経過もあり、昨年8月から中学生の外来に係る医療費の助成を開始しました。これにより、出生から中学校卒業までの15年間にわたり医療費の助成を受けられることになりましたが、就学前まで自己負担なしとするなど、助成の更なる拡充には、多額の財源が必要となることから、国による制度の創設や北海道における補助基準の見直しについて要望を継続していくほか、制度を持続的、安定的に実施するため、旭川市の財政状況も見極めながら検討していきます。【子育て支援部長】



## ②最終処分場の建設候補地

**問** 平成31年度に次期最終処分場の建設候補地の公表が予定されていると思います。市民の合意は得られるのか、候補地の住民への配慮はどうするのか、進め方について考えを聞かせてください。

**答** 次期最終処分場の整備については、平成28年度から計画的に進めてきており、これまで、将来のごみ処理システムの考え方や想定する施設の概要のほか、検討委員会での審議経過などについて、市民説明会や広報誌を通じてお知らせするなど、市民理解を得るための環境づくりに努めてきました。今後予定している建設候補地となる地域住民との協議に当たっては、候補地となる地域の方々の混乱を招くことがないように、公表前の準備を十分行った上で、公表後は速やかに地域に入り、建設候補地の選定経過や周辺環境への配慮に対する取組について丁寧に説明するなど、信頼関係を十分に築きながら進めていきます。【市長】

## ③優佳良織の技術伝承

**問** 優佳良織の技術伝承支援を目的とした補助金を創設するとのことですが、優佳良織の技術と建物について、一体的な再生が望ましいと考えているのか、又は分離して考えているのか、市の考えを聞かせてください。

**答** 優佳良織技術伝承支援補助金は、旭川市発祥の工芸品である優佳良織を後世に残すことを目的として、その制作技術を次世代へ継承すべく技術者の育成を行う団体に対して支援を行うものです。

優佳良織の工芸伝承と建物の活用が一緒になされることは一つの望ましい考え方だと認識していますが、現在、建物の活用については(一社)大雪カムイミンタラDMOに検討を依頼しているところであることから、現段階では建物の活用と技術継承は分離し、まずは優佳良織存続に係る支援を行っていきたいと考えています。【社会教育部長】

## ④農家子弟への支援

**問** 旭川市の農業については、販売農家戸数が減少し、農業従事者の高齢化も進んでいます。担い手の確保のため、農家子弟に対する支援が必要不可欠だと思います。対応策をどのように考えていますか。

**答** 就農の可能性が高い農家子弟などの後継者への支援は重要な農家数減少対策だと考えています。このため、農業後継者に有利な資金融資や、園芸作物を新規に導入する農業者への支援を行っています。また、視野拡大、経営感覚の醸成に向けた機会の創出などを行い、若手経営者や後継者等の多様な農業経営の発展を推進するための支援も実施しているほか、民間企業のノウハウを取り入れた経営の効率化に対する支援を開始しました。

今後も後継者問題の解決に向け、旭川地域青年農業者連絡協議会等を活用するなど、地域農業を支えていく若手農業者が生き生きと活躍できる環境づくりのため、各種支援策の実施や検討を行っていきたいと考えています。【農政部長】



⑤奨学金の返済補助

**問** 若者地元定着奨学金返済補助制度\*は、(独)日本学生支援機構の第一種奨学金のみが対象となっています。若者の移住・定住施策として若者への支援は重要だと考えますが、今後の制度周知の方法と、補助対象の拡大を含めた制度の見直しをどのように進めるのか聞かせてください。

**答** これまで、学校へのチラシ配布や市のホームページ等での紹介とともに、職員が大学に向いて就職担当者に説明を行っています。また、首都圏等での移住関連イベントや、企業情報提供サイト「はたらくあさひかわ」で制度の紹介も行っており、今後は、このような取組を更に拡充していきます。補助対象の拡大などの見直しに当たっては、財源確保などの課題がありますが、本制度が若者の大都市圏への流出を防ぎ、企業が抱える人手不足等の解決策となるよう、より利用しやすく、より効果を高める視点から検討をしています。【経済部長】

旭川市議会からのお知らせ

◎市議会本会議中継がスマートフォンなどでも視聴できます

旭川市議会では、インターネットによる本会議中継を行っています。

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末などでも視聴可能です。本会議の生中継はもちろんのこと、過去1年分を録画配信しています。

議場で行われている議論の様子を視聴することができますので、是非ご覧ください。



第1回定例会に提出された議案とその結果

件名	結果	件名	結果
◆平成30年度旭川市一般会計補正予算について	可決	◆平成31年度旭川市後期高齢者医療事業特別会計予算について	可決
◆平成30年度旭川市国民健康保険事業特別会計補正予算について	〃	◆平成31年度旭川市水道事業会計予算について	〃
◆平成30年度旭川市動物園事業特別会計補正予算について	〃	◆平成31年度旭川市下水道事業会計予算について	〃
◆平成30年度旭川市公共駐車場事業特別会計補正予算について	〃	◆平成31年度旭川市病院事業会計予算について	〃
◆平成30年度旭川市育英事業特別会計補正予算について	〃	◆旭川市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆平成30年度旭川市介護保険事業特別会計補正予算について	〃	◆旭川市旭川駅前広場駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆平成30年度旭川市水道事業会計補正予算について	〃	◆旭川市7条駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆平成30年度旭川市下水道事業会計補正予算について	〃	◆旭川市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆平成30年度旭川市病院事業会計補正予算について	〃	◆旭川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆旭川市学校給食共同調理所条例の一部を改正する条例の制定について	〃	◆旭川市公営企業の管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆株式会社旭川振興公社の株主総会における議決権の行使について(定款の変更)	〃	◆旭川市いじめ防止等連絡協議会等条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(都市公園)	〃	◆旭川市水道布設工事監督者の配置基準及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(都市公園)	〃	◆旭川市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(旭川市総合体育館)	〃	◆旭川市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(旭川市春光台公民館)	〃	◆旭川市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(井上靖記念館)	〃	◆旭川市民生委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(都市公園)	〃	◆旭川市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(都市公園)	〃	◆旭川市国民健康保険条例等の一部を改正する条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(都市公園)	〃	◆旭川市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(都市公園)	〃	◆旭川市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の制定について	〃
◆指定管理者の指定について(都市公園)	〃	◆旭川市助産施設条例の一部を改正する条例の制定について	〃
◆平成31年度旭川市一般会計予算について	〃		
◆平成31年度旭川市国民健康保険事業特別会計予算について	〃		
◆平成31年度旭川市動物園事業特別会計予算について	〃		
◆平成31年度旭川市公共駐車場事業特別会計予算について	〃		
◆平成31年度旭川市育英事業特別会計予算について	〃		
◆平成31年度旭川市駅周辺開発事業特別会計予算について	〃		
◆平成31年度旭川市介護保険事業特別会計予算について	〃		
◆平成31年度旭川市母子福祉資金等貸付事業特別会計予算について	〃		

\*若者地元定着奨学金返済補助制度：大学などの高等教育機関を卒業後、旭川市内で就業し居住した方を対象に、在学中に借り入れた奨学金の返済の一部を補助する制度。

件名	結果	件名	結果
◆旭川市助産施設及び母子生活支援施設費用徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可決	◆市立旭川病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決
◆旭川市地域保育所条例の一部を改正する条例の制定について	〃	◆包括外部監査契約の締結について	〃
◆旭川市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	◆市道路線の廃止について	〃
◆旭川市農業集落排水事業償還基金条例を廃止する条例の制定について	〃	◆市道路線の認定について	〃
◆旭川市教科書調査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	〃	◆平成30年度旭川市一般会計補正予算について(追加分)	〃
◆旭川市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	〃	◆人権擁護委員の推薦について	可と答申決定
◆旭川市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	◆専決処分の報告について(損害賠償の額を定めること)	報告済
◆旭川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	〃	◆専決処分の報告について(損害賠償の額を定めること)	〃
◆旭川市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	〃	◆専決処分の報告について(訴え提起前の和解)	〃
◆旭川市下水道事業受益者分担金に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	◇農林水産業の輸出力強化を求める意見書について	可決
		◇妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書について	〃
		◇国民健康保険制度における国庫負担の拡充を求める意見書について	〃
		◇統計不正問題の徹底究明を求める意見書について	〃
		◇食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを求める意見書について	〃

※◆は市長提出議案、◇は議員又は委員会提出議案

## 賛否の一覧

※第1回定例会の議案等について、賛成、反対の双方があった場合のみ、掲載しています。

自民党・市民会議 (9人)				民主・市民連合 (8人)						公明党 (5人)			日本共産党 (4人)		虹と緑 (2人)		無所属	無所属	無所属																							
林	木下	松田	上村	福居	安田	宮本	えびな	杉山	高木	品田	松家	松田	高見	白鳥	中川	塩尻	中野	高花	もんま	中村	室井	まじま	石川	の	小松	山城	久保	あずま	藤澤	金谷												
祐作	雅之	たくや	ゆうじ	秀雄	佳正	信幸	允孝	啓尊	ときえ	哲宏	ひろし	一典	秀樹	明雄	仲司	詠子	節子	節子	安雄	隆英	厚子	繁	あきら	えり子	あつこ	直人	勝	美奈子														
★平成31年度旭川市一般会計予算について(可決[賛成26、反対4])																																										
★平成31年度旭川市公共駐車場事業特別会計予算について(可決[賛成26、反対4])																																										
★平成31年度旭川市水道事業会計予算について(可決[賛成26、反対4])																																										
★平成31年度旭川市下水道事業会計予算について(可決[賛成26、反対4])																																										
★平成31年度旭川市病院事業会計予算について(可決[賛成26、反対4])																																										
★旭川市7条駐車場条例の一部を改正する条例の制定について(可決[賛成26、反対4])																																										
★旭川市手数料条例の一部を改正する条例の制定について(可決[賛成26、反対4])																																										
★旭川市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について(可決[賛成26、反対4])																																										
★旭川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について(可決[賛成26、反対4])																																										
★旭川市下水道条例の一部を改正する条例の制定について(可決[賛成26、反対4])																																										
★市立旭川病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について(可決[賛成26、反対4])																																										
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
★平成30年度旭川市一般会計補正予算について(追加分)(可決[賛成26、反対4])																																										
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
★農林水産業の輸出力強化を求める意見書について(可決[賛成26、反対4])																																										
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
★妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書について(可決[賛成26、反対4])																																										
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
★国民健康保険制度における国庫負担の拡充を求める意見書について(可決[賛成17、反対13])																																										
×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
★統計不正問題の徹底究明を求める意見書について(可決[賛成17、反対13])																																										
×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※左記11件の議案は  
いずれも同じ賛否  
です。

賛成者は「○」、反対者は「×」としています。  
議長は採決に加わらないため、斜線としています。  
議員定数は34名ですが、3名欠員のため、議員の総数は31名となっています。



請願・陳情

市政について意見や要望のあるときは、どなたでも請願（議員の紹介のあるもの）や陳情（議員の紹介のないもの）を提出することができます。

平成31年第1回定例会で結果の出たもの

- 民生常任委員会付託
  - ・慢性疲労症候群の啓発及び医療・教育機会の実態把握とその改善について（陳情第27号）～一部採択
- 経済文教常任委員会付託
  - ・安全な旭川市学校給食食器に関することについて（請願第1号）～不採択
  - ・慢性疲労症候群の啓発及び医療・教育機会の実態把握とその改善について（陳情第28号）～採択
- 議会運営委員会付託
  - ・議会改革に関することについて（陳情第24号）～不採択

賛否の一覧

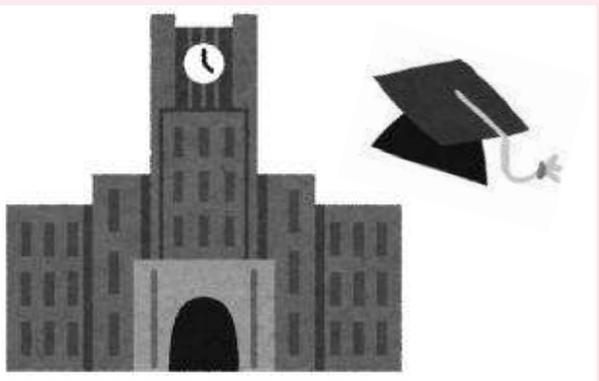
※請願・陳情議案について、賛成、反対の双方があった場合のみ、掲載しています。

自民党・市民会議 (9人)				民主・市民連合 (8人)				公明党 (5人)				日本共産党 (4人)		虹と緑 (2人)		無所属	無所属	無所属												
林 祐作	木下 雅之	松田 たくや	上村 ゆうじ	福居 秀雄	安田 佳正	宮本 信幸	えびな 允孝	杉山 啓尊	高木 ときえ	品田 哲宏	松家 ひろし	松田 一典	高見 秀樹	白鳥 明雄	中川 塩尻 伸司	中野ひろゆき	高花 詠子	もんま 節子	中村のりゆき	室井 安雄	まじま 隆英	石川 厚子	のとな 繁	小松 あきら	山城 えり子	久保 あつこ	あずま 直人	藤澤 勝	金谷 美奈子	
★安全な旭川市学校給食食器に関することについて(請願第1号)(不採択[賛成7、反対23])																														
×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○
★議会改革に関することについて(陳情第24号)(不採択[賛成9、反対21])																														
×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成者は「○」、反対者は「×」としています。  
 議長は採決に加わらないため、斜線としています。  
 議員定数は34名ですが、3名欠員のため、議員の総数は31名となっています。

旭川大学の市立化等調査特別委員会 調査結果（要旨）

旭川市が大学を設置した場合の利点として、若者の流出抑制や圏域外からの人材流入、学費等の負担軽減による進学先の選択肢拡大などがあるという点では、認識は一致したところである。  
 しかしながら、財政的な見地から見ると旭川大学の既存施設等を活用することが最も現実的かつ合理的であり、同大学の市立化を積極的に推進すべきであるとの意見がある一方で、大学経営の見通しなどに不確定要素が多いため現時点での同大学の市立化の判断は困難であるとの意見や、多くの課題が解消されていないので同大学の市立化は断念すべきであるとの意見もあったことから、本特別委員会として意見を集約することは見送らざるを得ないとの結論に至った。



## 常任委員会・議会運営委員会・広聴広報委員会の動き

平成30年12月21日（第4回定例会閉会日の翌日）以降の各委員会における主な活動内容や協議経過等についてお知らせします。

### ○総務常任委員会（委員長：上村 ゆうじ 副委員長：金谷 美奈子）

#### - 新庁舎建設に向けた検討経過と共に -

この2年間、新庁舎建設の課題と共に歩きました。現庁舎の設計変更図面が発見されたことで耐震性の問題を再検討すべきかの議論から始まり、1階を市民活動スペースとする基本設計案が示されたことで様々な意見が噴出。議員同士の議論によって意見をまとめる委員間討議を旭川市議会ですべて行い、執行部に委員会としての意見書も提出しました。新庁舎問題はその後も紆余曲折を経て、昨年12月、1階に総合窓口を配置するなど、それまでの案を大きく変更する内容へと変わりました。新庁舎は、実施設計を経て来年着工し、供用は2023年の見通しです。また、委員会視察に基づく政策提言を行い、昨年の市長選挙からイトーヨーカドーに期日前投票所を設置するきっかけをつくりました。9,500人を超える市民の皆様にご利用をいただき、その利便性を確認することができました。これらの委員会活動は、地方議会の優れた活動を表彰する第13回マニフェスト大賞の優秀成果賞にノミネートされました。 ▲ノミネート認定証



### ○民生常任委員会（委員長：高花 詠子 副委員長：林 祐作）

#### - 2団体と初の意見交換会を開催 -

平成29年5月から現委員の構成でスタートした当委員会は、子育て支援部、市民生活部、福祉保険部などの分野の審査・調査を担当し、市民生活に関わる様々な案件を扱って質疑などを行ってきました。陳情議案については、2年間で5件の審査を行い、このうち「慢性疲労症候群の啓発及び医療・教育機会の実態把握とその改善について」は、一部採択すべきものと決定しました。

また、当委員会では関係団体との意見交換にも取り組んできました。平成30年4月24日に公益社団法人旭川民間保育所相互育成会、同年11月28日に旭川市民生委員児童委員連絡協議会と、それぞれ初の意見交換会を開催し、保育士の不足や民生委員児童委員の担い手不足の課題など、多くの貴重なご意見を伺うことができました。

今後も様々調査しながら、市民生活における課題について議論を進めてまいります。 ▲育成会との意見交換会（昨年4月）



### ○経済文教常任委員会（委員長：石川 厚子 副委員長：品田 とさえ）

#### - 2年間の総括と採択された陳情 -

当委員会の所管は、経済部、観光スポーツ交流部、農政部、教育委員会、農業委員会の所管に属する事項です。

この2年間は特に、教育委員会所管の東旭川学校給食共同調理所設計に関わるP E N食器導入問題とアスベスト問題、農政部所管分の台風大雨被害に関して審議が集中しました。また、小中連携・一貫教育推進や教員の働き方改革等、子どもと教師の現状改善に向けた取組（プラン策定や校舎改築等）と教育行政の山積する課題に直面し、模索を重ねてきました。前号の常任委員会の動きでお知らせしたとおり、旭川小学校が完成しましたので、今後に注目したいと思います。

この2年間の当委員会に付託された陳情・請願案件は3件で、採択されたのは1件のみでした。財政難を背景に苦渋の選択をせざるを得なかった案件もありましたが、今後への課題として認識が広まったと考えます。採択された1件は、陳情第28号「慢性疲労症候群の啓発及び医療・教育機会の実態把握とその改善について」です。採択されたことで、現状改善への一歩になることを心より願い、当委員会としても、しっかり検証を図っていきたいと思います。

### ○建設公営企業常任委員会（委員長：松家 哲宏 副委員長：松田 たくや）

#### - 2年間の活動を振り返って -

第1回定例会が終了し、平成31年度予算が決定しました。所属委員や議会事務局の方々に支えていただきながら活動した2年間でした。もっと精力的、積極的に活動できたのではという反省もあります。任期中は、豪雨、地震、停電など、様々な災害が発生し、現地視察なども行いながら問題解決のための議論を多く交わしました。また、市民と議会の意見交換会や業界団体の皆様との意見交換会を開催し、市民の皆様の声を直接お聞きする機会もつくってきました。委員会としての提案にはなりませんでしたが、市が発注する工事等の契約の変更に関する手続について、業界団体の皆様の要望を反映することができました。このような活動は今後増やしていかなければならないと思います。また、議員と議会の活動や議論の内容の広報も、もっと積極的にしなくてはならないと思います。

当委員会が所管するのは、除雪を含めた土木関連、市営住宅の整備などの建設関連、市立病院、上下水道ですが、いずれも重要かつ課題が多い状況です。当委員会の活動が市政発展の一助となるよう祈念します。

### ○議会運営委員会（委員長：松田 ひろし 副委員長：木下 雅之）

#### - 円滑な議会運営と開かれた議会づくりに向けて -

平成29年5月に現在の委員で新たにスタートした当委員会は、この2年間、定例会・臨時会の運営に関することや議会基本条例に基づく「議会運営の評価及び検証」、議会改革に通じる「議会の改善・要望事項」に積極的に対応してきました。

今号の市議会だよりの表紙に載っている「議会運営の評価及び検証」は、今回で4回目となり、本年1月に外部検証者から検証結果報告書が議長に提出されました。外部検証者からは、この先進的な取組に対し高く評価していただきましたが、評価方法の在り方など、これからは制度の改革・改善を図り、一層成熟した取組を目指してもらいたいとのことご意見も頂いたところです。

「議会の改善・要望事項」の取組は、議会運営及び議員活動に関し、常にその課題を見付け出し、改善に向けて積極的に協議を行うものです。この2年間の協議で「常任委員会の議事録を作成すること」などについて実施することになりました。

今後も、円滑な議会運営と更なる開かれた議会づくりに向け、積極的な対応が行われるよう、次期の委員会に期待したいと思います。

### ○広聴広報委員会（委員長：高見 一典 副委員長：金谷 美奈子）

#### - 2年間の総括 -

当委員会では、市民と議会の意見交換会の企画及び運営、市議会だより編集・発行、市議会ホームページの公開、その他議会の広聴及び広報に関することを担当しています。この2年間で、市民と議会の意見交換会は4常任委員会ごとに毎年開催し、市議会だよりは定例会終了後に計9回発行しました。また、他市議会8か所から、本市議会の議会運営に関する視察を受け入れました。

平成30年度には、前期委員会からの申し送り事項であった市議会に関する市民アンケート調査を実施しました。市政モニターの方々に回答を依頼したほか、市議会ホームページにアンケートフォームを設置してSNS等で市民の皆様から回答を呼び掛けた結果、16項目について計337人から貴重なご意見を頂きました。

その後、アンケートの集計結果をまとめ、市議会の広聴広報活動の充実に向けた取組について検討を行ってきました。今期委員会で現状と課題、検討事項について一定の整理を行ったところですが、今後具体的にどのような取組を行っていくかについては、改選後の次期委員会で引き続き検討するよう申し送ることとしました。



## 議会構成の変更

### ○議員の辞職

あなた貴洋議員から、1月31日に辞職願の提出があり、同日付けで辞職が許可されました。  
 笠木かおる議員から、2月13日に辞職願の提出があり、2月20日付けで辞職が許可されました。

### ○会派人数の変更

あなた貴洋議員と笠木かおる議員の辞職に伴い、会派人数が次のとおり変更になりました。  
 自民党・市民会議 9人  
 民主・市民連合 8人

### ○議長と副議長の交代

議長を務めていた笠木かおる議員の辞職に伴い、議長と副議長が代わりました。

2月20日に開かれた平成31年第1回定例会において、議長に杉山允孝議員(自民党・市民会議 当選9回)、副議長に塩尻伸司議員(民主・市民連合 当選5回)が選ばれ、5月1日まで務めました。



議長 杉山 允孝  
 副議長 塩尻 伸司

(任期：令和元年5月1日まで)

※ 平成31年4月21日に市議会議員選挙が実施されたことに伴い、今月開催の臨時会で新しい議会構成が決まります。改選後の新しい議会構成は、6月15日発行予定の議会だよりでお伝えします。

## ■ 議会の動き ■

平成31年1月1日から第1回定例会閉会日(3月22日)までの議会の動きです。

1 月	
18日	・旭川大学の市立化等調査特別委員会
22日	・総務常任委員会 ・民生常任委員会
23日	・経済文教常任委員会 ・建設公営企業常任委員会 ・広聴広報委員会
2 月	
14日	・議会運営委員会 ・旭川大学の市立化等調査特別委員会
15日	・総務常任委員会 ・民生常任委員会
18日	・経済文教常任委員会 ・建設公営企業常任委員会
20日	・本会議(第1回定例会開会) ・補正予算等審査特別委員会
20日	・広聴広報委員会
21日	・補正予算等審査特別委員会
22日	・補正予算等審査特別委員会 ・議会運営委員会
25日	・本会議
26日	・本会議(市政方針・教育行政方針)
27日	・総務常任委員会 ・民生常任委員会
28日	・経済文教常任委員会 ・建設公営企業常任委員会
3 月	
4日	・本会議(代表質問) ・議会運営委員会
5日	・本会議(代表質問) ・議会運営委員会
6日	・本会議(大綱質疑)
6日	・予算等審査特別委員会 ・予算等審査特別委員会分科会
7日	・予算等審査特別委員会分科会
8日	・予算等審査特別委員会分科会
11日	・予算等審査特別委員会分科会
12日	・予算等審査特別委員会分科会
13日	・予算等審査特別委員会分科会
14日	・予算等審査特別委員会分科会
15日	・予算等審査特別委員会分科会 ・旭川大学の市立化等調査特別委員会
19日	・予算等審査特別委員会 ・議会運営委員会
22日	・本会議(第1回定例会閉会) ・広聴広報委員会

## 議会を傍聴しませんか・インターネットでもご覧になれます

本会議や委員会は、傍聴人名簿に氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます

### ●問合せ先

- ・会議日程及び委員会の傍聴：議会事務局議事調査課 (電話25-6318)
- ・本会議の傍聴：議会事務局議会総務課 (電話25-6380)

### ●本会議では、補聴装置(10台)、手話通訳及び要約筆記をご利用になれます。

- ・補聴装置は、傍聴受付の際にお申出ください。
- ・手話通訳は、傍聴予定日の3日前までに議会事務局議会総務課 (電話25-6380・FAX24-7810) 又は一般社団法人旭川ろうあ協会 (電話45-0757・FAX45-0760) へお申込みください。
- ・要約筆記は、傍聴予定日の1週間前までに議会事務局議会総務課 (電話25-6380・FAX24-7810) へお申込みください。

### ●旭川市議会ホームページアドレス <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/council/index.html>

- ・議会中継をご覧になるには、「市議会を見る・聞く」に続いて「会議録、議会中継」を選択してください。

第1回定例会の  
傍聴者数

48名



旭川市議会 検索

